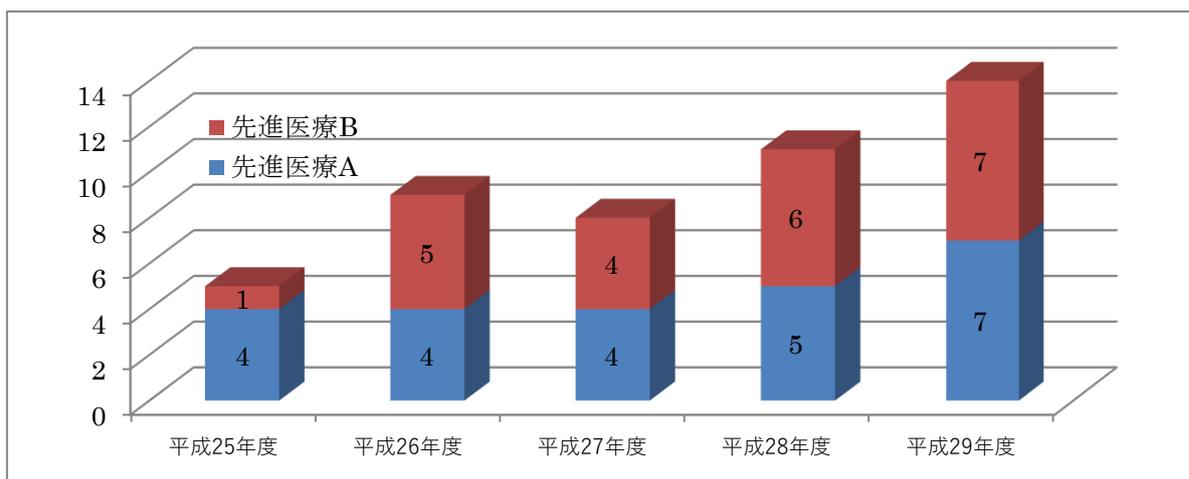


2. 先進医療実施件数

先進医療 実施技術件数



| | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
|--------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 先進医療 A | 1 | 5 | 4 | 5 | 7 |
| 先進医療 B | 4 | 4 | 4 | 6 | 7 |
| 合計 (件) | 5 | 9 | 8 | 11 | 14 |

先進医療の実施技術件数は毎年増加傾向となっている。

先進医療の実施可能アンケートを戦略企画部より各診療科に依頼し、実施可能と回答された先進医療は、診療科と事務局が連携し、申請を行っている。

平成 26 年度以降は da Vinci Surgical System(手術支援ロボット) を用いた先進医療の届出を積極的に行っており、内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術は、当院が申請医療機関として、実施している先進医療である。平成 29 年度中に実施が終了した技術や平成 30 年度は診療報酬改定が行われ、保険適用された技術が多く、平成 30 年度は新たな技術の届出を行っていく必要がある。

平成 29 年度 先進医療実施一覧

| 種別 | 先進医療名 | 実施件数 | 算定開始日 |
|----|---|------|------------------|
| A | 三次元形状解析による顔面の形態的診断 | 44 | 平成 20 年 7 月 1 日 |
| A | 前眼部三次元画像解析 | 240 | 平成 26 年 1 月 1 日 |
| A | 多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術 | 26 | 平成 27 年 1 月 1 日 |
| A | 腹腔鏡下広汎子宮全摘術 | 4 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| A | LDL アフェレシス療法 | 6 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| A | EB ウイルス感染症迅速診断 (リアルタイム PCR 法) | 2 | 平成 30 年 2 月 1 日 |
| A | 急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的 PCR 法による骨髄微小残存病変 (MRD) 量の測定 | 1 | 平成 30 年 3 月 1 日 |
| B | 術後のホルモン療法及び S-1 内服投与の併用療法 | 0 | 平成 24 年 11 月 1 日 |
| B | コレステロール塞栓症に対する血液浄化療法 | 0 | 平成 26 年 8 月 1 日 |
| B | 低出力体外衝撃波治療法 | 0 | 平成 26 年 8 月 1 日 |
| B | 内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術 | 0 | 平成 26 年 10 月 1 日 |
| B | 放射線照射前に大量メトトレキサート療法を行った後のテモゾロミド内服投与及び放射線治療の併用療法並びにテモゾロミド内服投与の維持療法 | 0 | 平成 28 年 5 月 1 日 |
| B | リツキシマブ点滴注射後におけるミコフェノール酸モフェチル経口投与による寛解維持療法 | 1 | 平成 28 年 12 月 1 日 |
| B | テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫 (初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る) | 0 | 平成 29 年 5 月 1 日 |